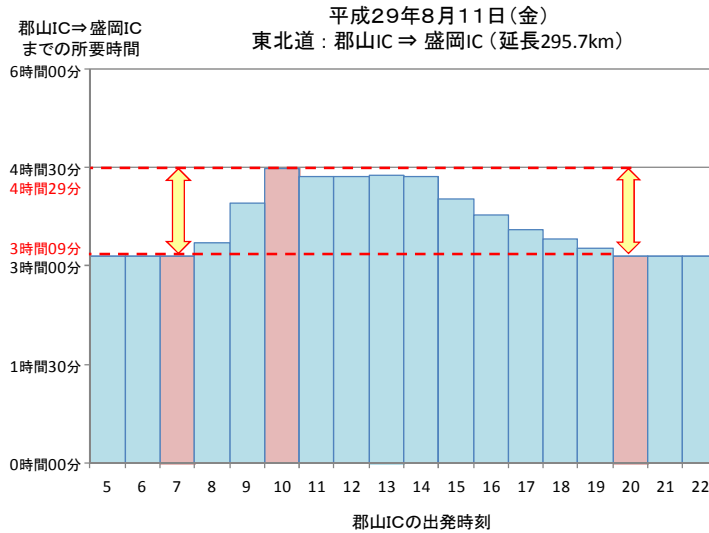
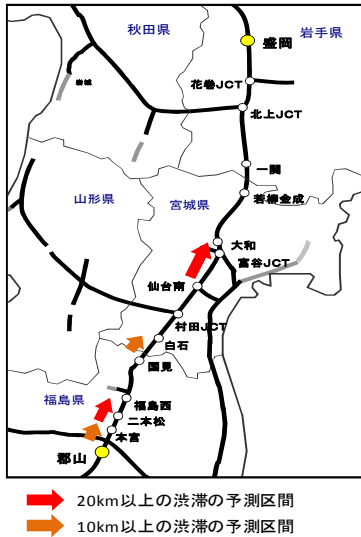


【別紙1】平成29年 お盆期間の高速道路における特に長い渋滞の回避例

① 8月11日(金) E4 東北道下り線 郡山IC⇒盛岡ICまでの例

郡山ICを午前8時以前、もしくは20時以降に出発することで、渋滞を回避することが期待されます。

渋滞を回避することで、所要時間が最大で約1時間20分程度短くなると予測しています。



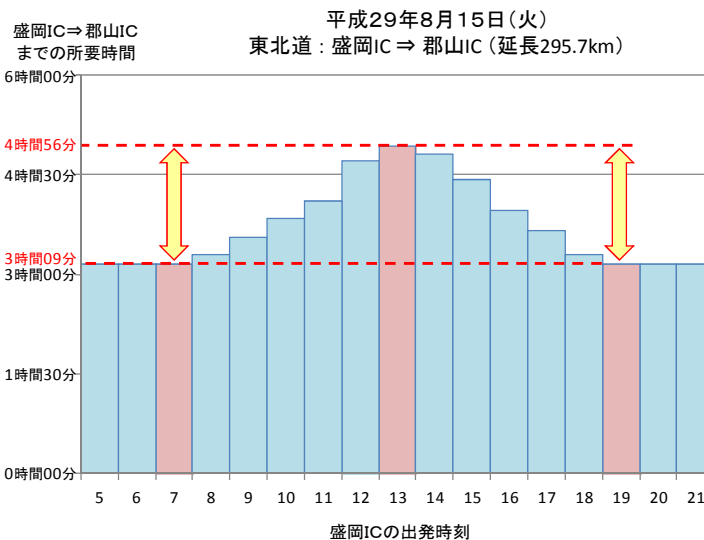
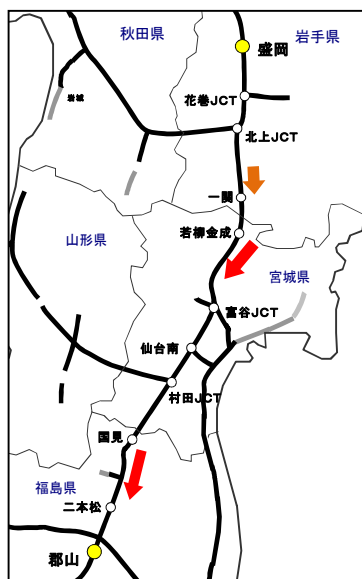
郡山IC 出発時刻	盛岡ICまでの 予測所要時間	通常時 との差
通常時※	約3時間09分	—
8時	約3時間21分	0時間12分
9時	約3時間57分	0時間46分
10時	約4時間29分	1時間20分
11時	約4時間21分	1時間12分
12時	約4時間21分	1時間12分
13時	約4時間23分	1時間14分
14時	約4時間22分	1時間13分
15時	約4時間01分	0時間52分
16時	約3時間46分	0時間37分
17時	約3時間33分	0時間27分

※通常時：渋滞などが発生していない順調走行時

② 8月15日(火) E4 東北道上り線 盛岡IC⇒郡山ICまでの例

盛岡ICを午前8時以前、もしくは19時以降に出発することで、渋滞を回避することが期待されます。

渋滞を回避することで、所要時間が最大で約1時間40分程度短くなると予測しています。

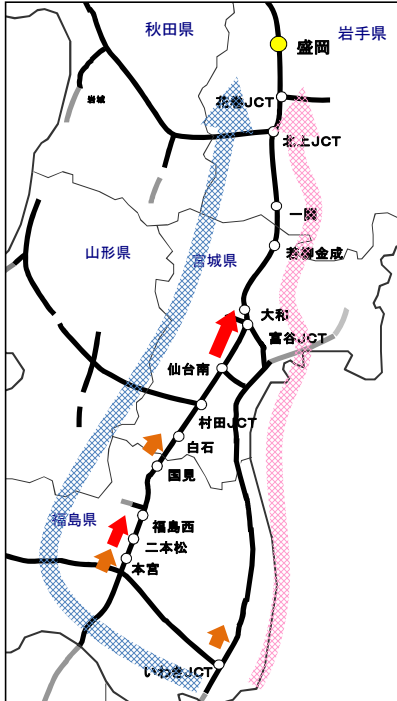


盛岡IC 出発時刻	郡山ICまでの 予測所要時間	通常時 との差
通常時※	約3時間09分	—
8時	約3時間18分	0時間09分
9時	約3時間34分	0時間25分
10時	約3時間51分	0時間42分
11時	約4時間06分	0時間57分
12時	約4時間42分	1時間33分
13時	約4時間56分	1時間47分
14時	約4時間48分	1時間37分
15時	約4時間26分	1時間16分
16時	約3時間58分	0時間49分
17時	約3時間39分	0時間30分

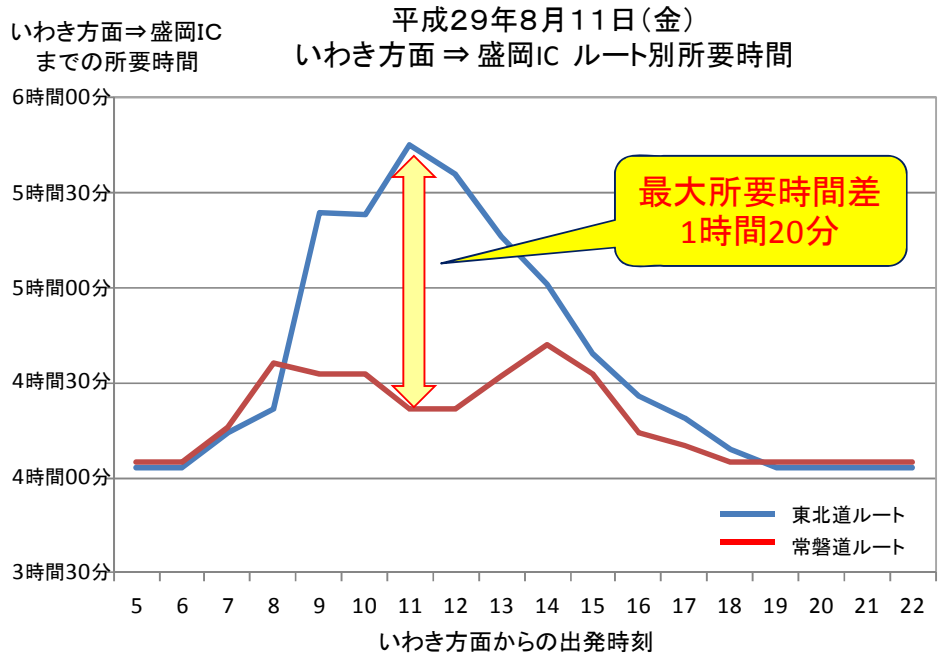
※通常時：渋滞などが発生していない順調走行時

③ 8月11日(金) E6 常磐道下り線 いわき方面⇒E4 東北道 盛岡ICまでの例

いわき方面(いわき湯本IC等)から盛岡ICへ向かう場合、通常時は東北道ルートと常磐道ルートで所要時間はほぼ変わりませんが、いわき方面から9時～18時に出発する場合、常磐道ルートの方が東北道ルートよりも所要時間が最大で約1時間20分程度短くなると予測しています。



→ 20km以上の渋滞の予測区間 東北道ルート(367.4km)
 → 10km以上の渋滞の予測区間 常磐道ルート(336.6km)



※事故や天候の影響などによっても渋滞状況は大きく変わる可能性がありますので、お出かけ前に『ドラぷら』などで最新の道路交通情報をご確認ください。

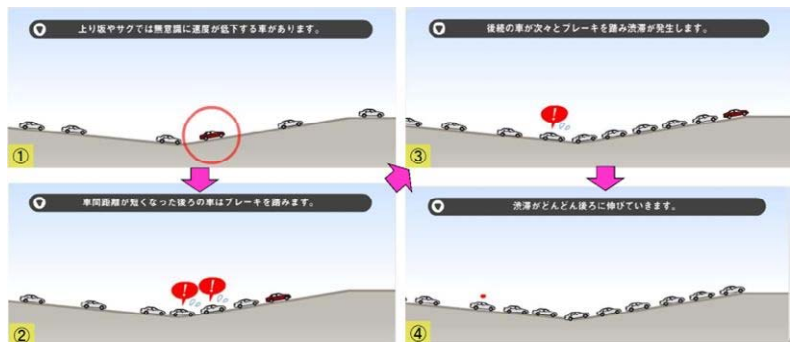
【参考】渋滞発生メカニズムと渋滞の予防方法

渋滞はドライバーがそのメカニズムを知り、ちょっとした心掛けをすることで大きく減らせるということが分かっています。そこで今回は「何故、渋滞は発生するのか」「渋滞予防運転」をご紹介します。

渋滞発生メカニズムとは？

下り坂から上り坂にさし変わる凹部のことを**サグ**と呼びます。渋滞の大半がこのサグで発生しています。サグでは、ドライバーが上り坂であることに気が付きにくく、**無意識のうちに速度低下を起しやす**いのです。

サグや上り坂での速度低下は、ほんのわずかであっても、交通が混雑する時期では後続車へ波のように伝達していくため、最終的には停車する車両が出てきてしまいます。



渋滞を予防するためには？

渋滞ポイントとなっているサグや上り坂では、ドライバーの無意識な速度低下を防ぐために標識や看板を設置しています。これらを見つけたら、速度低下しないように注意して運転してください。一人でも多くの方が後続車を思いやり、この渋滞予防運転を実践すれば渋滞を大きく減らすことができるのです。

